

試料・情報利用研究計画書(概要)

審査委員会 受付番号	2020-2005	利用形態	共同研究	利用する 試料・情報	対象:三世代コホート調査参加者 祖父母・祖母・児約140名(7名 家族×20組) 試料:歯垢・唾液・舌苔 情報:基本情報、調査票情報、検体検査情報、歯科検査情報		
主たる研究機関	東北メディカル・メガバンク機構			分担 研究機関	-		
研究題目	口腔内細菌のショットガンメタゲノム解析による口腔内疾患の家族内集積 メカニズムの解明			研究期間	2020年5月～2023年3月		
実施責任者	後藤 まき	所属	東北メディカル・メガバンク機構		職位	助教	
研究目的と意義	コホート調査に参加している三世代家族の口腔内検体を用いたショットガンメタゲノム解析を行うことによって、家族内での水平または垂直に伝播する口腔内疾患に関連する細菌の遺伝子を網羅的に解析し、家族内集積のメカニズムを解明する。						
研究計画概要	本研究ではコホート調査において収集した三世代家族(祖父母、父母、子の7人×20家族)の口腔内検体(歯垢・唾液・舌苔)を用いて網羅的に細菌遺伝子の配列決定を行うショットガンメタゲノム解析を行い、感染力、定着能、病原性および代謝などに関わる遺伝子と口腔所見との関連を検討し、口腔内疾患の家族内集積メカニズムを明らかにする。						
期待される成果	口腔内疾患の早期発見や予後予測が可能となり、口腔内細菌を標的とした口腔内疾患予防法の開発につながる事が期待できる。						
これまでの倫理 審査等の経過	2020年5月 東北メディカル・メガバンク機構倫理委員会承認						
倫理面、セキュリ ティー面への配慮	ヒトを対象とする医学系研究の倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理指針、ToMMoセキュリティポリシーを遵守し、関連解析はスパコン上で実施する。						
その他特記事項	科学研究費助成事業						
* 公開日	令和2年8月7日						